

04

サイバーエージェントは1998年に創業。子会社を含め、現在国内85拠点・海外8拠点を設け、事業展開しています。

会社情報

沿革

1998	3月	東京都港区に「(株)サイバーエージェント」を設立
1999	4月	本店所在地を東京都港区北青山三丁目5番30号に移転
2000	3月	東京証券取引所新興企業市場(マザーズ)に上場 本店所在地を東京都渋谷区道玄坂1丁目12番1号(渋谷マークシティ)に移転
	5月	モバイル関連事業を行う「(株)シーエー・モバイル」を設立
2004	9月	「Ameba」を開始
2009	4月	スマートフォンに特化した広告代理事業を行う「(株)CyberZ」を設立
	5月	「(株)サムザップ」を設立し、ゲーム事業を本格的に開始
2011	5月	ゲーム事業強化のため「(株)Cygames」を設立
2012	5月	スマートフォン向け「Ameba」を開始
2013	1月	(株)サイバーエージェントFX(現ワイジエイFX(株))の全株式を売却し、FX事業から撤退
	5月	クラウドファンディングサービスを行う「(株)サイバーエージェント・クラウドファンディング(現・(株)マクアケ)」を設立 小学生向けプログラミング教育事業を行う「(株)CA Tech Kids」を設立
2014	9月	東京証券取引所市場第一部へ市場変更
	11月	エイベックス・デジタル(株)との共同出資により音楽配信サービスを行う持分法適用関連会社「AWA(株)」を設立
2015	4月	コーポレート及び「Ameba」のブランドロゴを一新 (株)テレビ朝日との共同出資により動画配信事業を行う「(株)AbemaTV」を設立
2016	4月	(株)AbemaTVにおいて、インターネットテレビ局「AbemaTV」を開局
2018	10月	「AbemaTV」が開局から約2年半で3,400万ダウンロードを突破

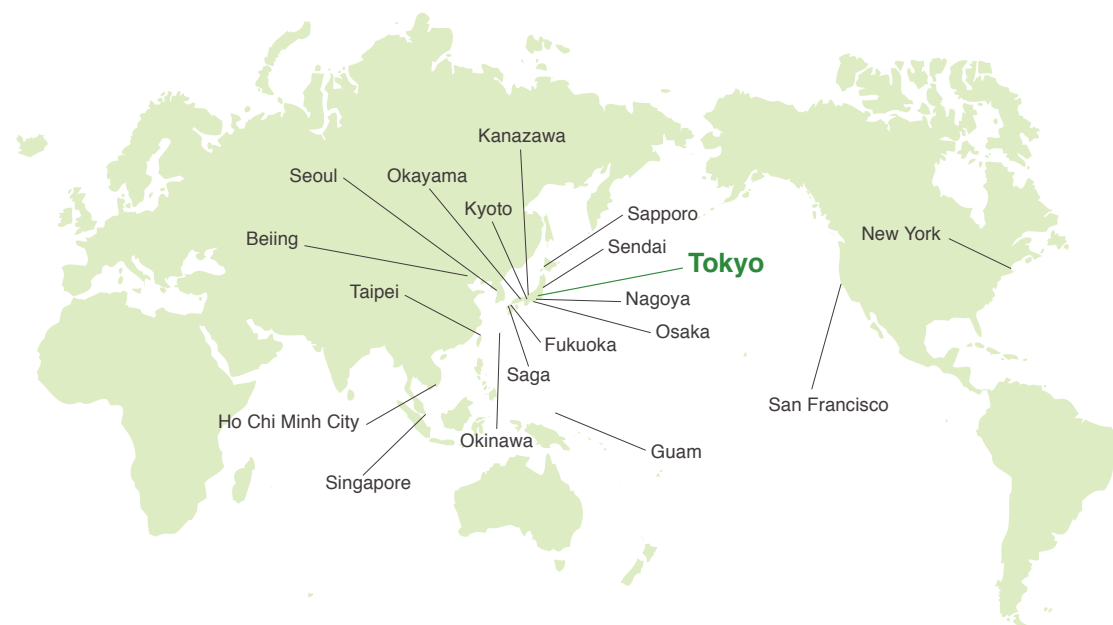
会社概要

社名	株式会社サイバーエージェント CyberAgent, Inc.
本社所在地	〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1丁目12番1号
代表取締役社長	藤田 晋
設立	1998年3月18日
資本金	7,203百万円(2018年9月末現在)
連結従業員数	4,988名(2018年9月末現在)
事業内容	メディア事業 インターネット広告事業 ゲーム事業 投資育成事業

拠点

国内	東京、大阪、名古屋、福岡、札幌、 仙台、金沢、京都、佐賀、岡山、沖縄
海外	アメリカ(ニューヨーク、サンフランシスコ、グアム) 中国(北京) 台湾(台北) 韓国(ソウル) ベトナム(ホーチミン) シンガポール(シンガポール)

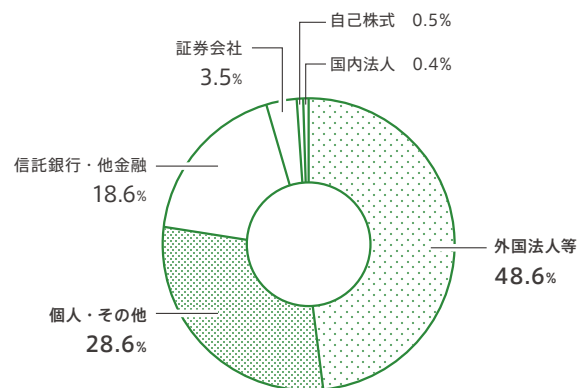
※連結子会社を含む主な活動拠点



株式情報

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
 証券コード 4751
 発行済株式総数 126,426,600 株
 株主数 12,668 名

所有者別株主分布状況



※2018年9月末現在

大株主*

	株主名	所有株式数	所有株式数の割合
1	藤田 晋	25,909,600	20.5%
2	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,790,800	4.6%
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,580,400	3.6%
4	NORTHERN TRUST CO.(AVFC)SUB A/C NON TREATY	3,663,440	2.9%
5	THE BANK OF NEW YORK 133 524	3,393,000	2.7%
6	GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	2,786,500	2.2%
7	JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,701,690	2.1%
8	JP MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 385576	2,496,384	2.0%
9	MSIP CLIENT SECURITIES	2,381,700	1.9%
10	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 5)	2,294,900	1.8%

※2018年9月末現在

大量保有報告書

社名	比率	掲出時期
バイリー・ギフォード・アンド・カンパニー	11.11%	2015年4月21日
JP モルガン・アセット・マネジメント株式会社	6.80%	2018年10月19日
タイポーン・キャピタル・マネジメント(香港)リミテッド	5.14%	2018年10月29日

※2018年10月末現在

IR活動

IR サイトでの情報開示やカンファレンスの参加、機関投資家との面談を通じて、サイバーエージェントの経営方針や事業戦略等に関して、理解促進を行っています。2018年9月には日経平均株価の構成銘柄に採用され、現在ESGインデックスを含む合計6つの指数に組み入れられました。今後も情報開示の重要性を認識し、IR活動の向上に努めます。

FY2018 活動実績

	第1四半期			第2四半期			第3四半期			第4四半期		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
決算発表	● 通算決算発表			● 第1四半期決算発表			● 第2四半期決算発表			● 第3四半期決算発表		
配当				● 期末配当支払						● 配当基準日		
株主総会				● 定期株主総会								
有価証券報告書				● 有価証券報告書提出								

個別ミーティングを行った機関投資家の人数	841名
決算説明会	4回
海外ロードショー	1回

組み入れ指数

新たに日経平均株価を構成する225銘柄に採用、2つのESGインデックスを含む、計6つの指数に組み入れ

- 2014年 JPX 日経インデックス400
- 2015年 FTSE オールワールド指数
- 2017年 **MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数**※
- 2017年 **MSCI 日本株女性活躍指数**※
- 2018年 MSCI Japan Index
日経平均株価を構成する225銘柄に採用

※ESGインデックス



IR受賞歴

 The All-Japan Executive Team 2018	インターネットセクター「Most Honored Companies」 第1位 のほか、計10部門で受賞
 Most Honored Companies	第1位
 Best CEO	第2位 バイサイド、セルサイドより選出（2年連続2位）
 Best IR Professional	第1位 宮川 園子 ーバイサイド、セルサイドより選出（6年連続TOP3）
 Best IR Programs	第1位 バイサイド、セルサイドより選出（2年連続TOP3）
 Best ESG/SRI Metrics	第1位 バイサイド、セルサイドより選出（本年より新設部門）
 Best Corporate Governance	第1位 バイサイド、セルサイドより選出（本年より新設部門）
 Best Analyst Days	第3位 バイサイド、セルサイドより選出（2年連続TOP3）
 大和インベスター・リレーションズ 2017年インターネットIR・優良賞	2017年10月にリニューアルした当社コーポレートサイトにて受賞
 アジアの優良上場企業「Fab 50」	2018年9月フォーブス社が選出するアジアの優良上場企業50社に選出（3年連続、3回目）
 日本IR協議会の「IR向上企業」、「IR継続企業」に選出	2018年11月2007年から2018年までの12年間に審査対象とした「IR向上企業」、「IR継続企業」に選出

IRサイトでの発信強化

コーポレートサイトは、2017年10月にデザインを一新し、各デバイスに適した表示対応やオウンドメディアを活用した情報発信を強化。決算・財務情報だけでなく技術力・競争優位性・ガバナンス・女性活用等、定性的な情報も積極的に発信しています。

「IRチャンネル」

[「IRチャンネル」へ](#) →

2016年より株主&投資家向け動画コンテンツとして開設し、合計20本の動画を掲載しています。



▲ 第3弾 「インターネット広告事業の強さを探る」



▲ 第4弾 「社外取締役から見たサイバーエージェント」



▲ 第7弾 「新規事業を育てる仕組みスタートアップ!!!」



▲ 第16弾 「『運用力』ロングヒットタイトルを創る力」

オウンドメディア「FEATUREs」

[「FEATUREs」へ](#) →

独自の仕組みやカルチャー、社会貢献等の記事を掲載しています。



▲ 「ガバナンス強化の取組について社外取締役3名へ」



▲ 「女性社員が自ら創る、新しいカルチャー」



▲ 「新卒インフラエンジニアが描く技術の資産化計画」



▲ 「テクノロジーとクリエイティブで、インターネット広告の未来を創る」

ディスクロージャーポリシー

ディスクロージャーの基本方針

(株)サイバーエージェント(以下「当社」という)は、株主、投資家の皆様に対し、透明性と公平性を基本に迅速な情報提供に努めます。金融商品取引法および東京証券取引所の定める適時開示規則に準拠した情報の開示に努めるほか、当社の判断により当社を理解していただくために有効と思われる情報につきましても、タイムリーかつ積極的な情報開示に努めます。

情報開示の方法

適時開示規則に該当する情報の開示は、同規則に従い、東京証券取引所の提供する適時開示情報伝達システム(TDnet)にて公開しています。公開した情報は、原則として当社IRサイト上に速やかに掲載することとしています。また、適時開示規則に該当しない情報についても、適時開示の趣旨を踏まえ、資料配布又は当社IRサイトに公開することにより正確かつ公平に当該情報が投資家の皆さまに伝達されるよう努めます。

将来の見通しに関して

当社では、当社が株式上場している東京証券取引所に提出する業績予想に加えて、その他の方法により、業績見通しに関する情報を提供する場合があります。また、ニュースリリース、決算説明会やアナリストミーティング等における質疑応答等には、計画、見通し、戦略等に関する情報が含まれる場合があります。それらの情報は、作成時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要素により、これら見通しとは大きく異なる結果になりうることをご承知おきください。

沈黙期間に関して

当社は、重要な会社情報の漏洩を防ぎ公平性を確保するため原則として「決算期日の2週間前から決算発表日まで」の一定期間を沈黙期間としています。この期間中は、決算に関する質問への回答や、関連する情報に関するコメントを差し控えます。ただし、当該期間中であっても、投資家の皆様の投資判断に多大な影響を与えると判断した重要事実が発生した場合は、この限りではありません。

将来情報に関する注意事項・問い合わせ先

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点において当社が入手している情報に基づき策定しているため、リスクや不確実性を含んでおり、当社がその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、経済環境の変化や提供するサービスの動向等の様々な要因により将来の見通し等と異なる場合があります。

お問い合わせ先

(株)サイバーエージェント
IR・SR室

✓ IRに関するお問い合わせはこちら

[お問い合わせフォーム](#)

ファクトブックのダウンロード [Excel](#)

